

緩やかな持ち直しの動きがみられる

(前回:持ち直しの動きがみられる)

生産は横ばい傾向。輸出は3か月連続の減少。
個人消費は回復傾向にある。雇用は改善している。

■ 11月生産:横ばい傾向

(10月:持ち直しの動きがみられる)

- 鉱工業生産指数 103.6
前月比 ▲4.1% (2か月連続)
前年同月比 ▲4.7% (3か月ぶり)
- 全13業種中、上昇は3業種
化学・石油石炭製品工業、金属製品工業 等
- 低下は10業種
汎用・生産用・業務用機械工業、輸送機械工業、電気・情報通信機械工業 等

(出所:九州経済産業局)

■ 11月輸出:減少(3か月連続)

(10月:減少)

- 輸出額 8,220億円
前年同月比 ▲6.0% (3か月連続)
- 主要品目
自動車 2,259億円 ▲17.9% (5か月連続)
電子部品 1,468億円 ▲12.4% (14か月ぶり)
鉄鋼のフラットロール製品
566億円 +9.6% (8か月ぶり)
- 国別
中国 1,574億円 ▲11.9% (5か月連続)
韓国 1,017億円 +4.4% (8か月連続)
米国 888億円 ▲23.1% (3か月連続)

(出所:財務省)

■ 11月個人消費:回復傾向にある

(10月:回復傾向にある)

- 百貨店(全店) 466億円+2.4% (2か月ぶり)
- スーパー(全店) 1,056億円+5.4% (35か月連続)
- コンビニ 1,048億円 +2.1% (7か月連続)
- 家電大型専門店 258億円 0.0% (横ばい)
- ドラッグストア 666億円 +4.0% (30か月連続)
- ホームセンター 277億円 ▲1.3% (2か月連続)
- 新車登録台数 35,713台 ▲3.2% (3か月ぶり)

(出所:九州経済産業局ほか)

■ 11月雇用:改善している

(10月:改善している)

- 有効求人倍率 1.22倍
前月比 0.00ポイント(横ばい)
- 新規求人倍率 2.15倍
前月比 +0.02ポイント(2か月連続)
- 新規求人数
医療・福祉、卸売業・小売業、建設業、製造業、宿泊業・飲食サービス業の順に多い。

(出所:管内各労働局)

■ 業況:悪化

- 12月の業況DI (%ポイント)
全産業 +18 変化幅▲2
製造業 +8 変化幅▲1
非製造業 +23 変化幅▲2
- 先行き(3月)
全産業 +15 変化幅▲3
製造業 +6 変化幅▲2
非製造業 +20 変化幅▲3

(出所:日本銀行福岡支店 短観12月)

■ 設備投資:増加

- 23年度
全産業 +28.9%
製造業 +28.1%
非製造業 +30.3%
- 24年度(計画)
全産業 +2.8%
製造業 +8.0%
非製造業 ▲7.0%

(出所:日本銀行福岡支店 短観12月)

■ 11月住宅建設:増加(2か月連続)

- 新設着工戸数 6,973戸
前年同月比 +0.8%
(2か月連続)
- 持家 2,232戸
+19.2% (2か月連続)
- 貸家 3,241戸
+3.3% (2か月連続)
- 分譲 1,436戸
▲9.2% (2か月ぶり)

(出所:国土交通省)

■ 11月公共投資:増加(3か月連続)

- 工事請負金額 1,075億円
前年同月比 +8.6% (3か月連続)
- 発注者別前年同月比
国 +7.4%
独立行政法人等 +489.2%
県 ▲5.7%
市町村 ▲10.8%

(出所:西日本建設業保証㈱)

■ 11月倒産:増加(3か月連続)

- 倒産件数 74件
前年同月比 +15.6%
- 負債総額 155.4億円
+122.7% (2か月連続)
- 業種別件数(前年同月比)
製造業 7件 (+40.0%)
卸・小売業 19件 (+111.1%)
建設業 15件 (▲37.5%)

(出所:㈱東京商工リサーチ福岡支社)

注)生産及び雇用は前月比、業況は前期比、輸出、個人消費、設備投資、住宅建設、公共投資、倒産は前年同月(期)比で比較。